

平成 24 年度伊佐市 6 月補正予算（案）の概要

6 月 1 日招集の第 2 回定例会へ提案

1 今回の補正の主な内容

【概数で表示】

一般会計の補正予算額 3 億 1,000 万円（総額 150 億 3,000 万円）

・伊佐市内で新しく生まれた命を応援(商品券を発行)	520万円
・「福島の子どもと過ごそう!☆わくわく自然体験ツアーin 伊佐」(補助金)	30万円
・シルバー人材センターワークプラザの設置(高齢者の就労支援)	2,300万円
・地域密着型特別養護老人ホームの新設(29床)	1億1,600万円
・消防詰所を2箇所建設(防災体制の充実)	4,400万円
・山野西文化交流館の設置(文化交流施設の整備)	490万円

2 補正予算総括表

(単位：千円)

	当初予算額	6月補正(定例会)	予算現額
一般会計	14,720,000	309,555	15,029,555

3 主な補正項目・事業内容

★福祉事務所

(新) 伊佐市内で新しく生まれた命を応援(商品券の発行) 520万円

伊佐市内で新しく生まれた命を祝い、市民全員で喜びを分かち合うため、出産した人に商品券(さくら、みのり)を贈呈する。商品券を利用して子育てに必要となるベビー用品等を伊佐市内で購入してもらい、地域として新しい命の誕生を祝うとともに地域の振興を図る。

- ・伊佐市民の出産で生まれた新しい命を祝い応援 商品券2万円分 203人
- ・伊佐市の産婦人科で生まれた新しい命を祝い応援
 - 県外の方の里帰り出産 商品券1万円分 51人
 - 伊佐市外の方の伊佐市での出産 商品券1万円分 63人

対象者数は平成 23 年度の 7 月からの出生数を基に想定

(新) 「福島の子どもと過ごそう!☆わくわく自然体験ツアーin 伊佐」へ補助金 30万円

目的：福島の子どもたちと伊佐の子どもたちが自然の中で交流することで、様々なあそびの中から「人と人とがつながりあえる喜び」を体感してもらう。

時期：平成 24 年 8 月中の約 1 週間

対象：福島の子どもの保育園幼稚園年長児及び小学生 10人程度

内容：十曾周辺における自然体験活動・伊佐市内の子どもたちとの交流・ホームステイ

★長寿支援課

(新) シルバー人材センターワークプラザの設置 2,300万円

会員の活動の場として調理室を活用し、会員の地域への貢献と生きがいに繋げる。

用地取得 旧農業改良普及所

建物の設計・改修(調理の処理水を流す排水路や浄化槽が整備された衛生的な施設)

(新) 地域密着型特別養護老人ホームを新設(29床) 11,600万円

第5期介護保険事業計画により新たにスタートする施設整備。この施設ではこれまで住み慣れた地域での生活が続けられ、入浴・食事等の介護や機能訓練を受けられる。

事業所の決定は平成24年8月下旬頃を予定。

総務課

(新) 消防詰所を2箇所建設 4,400万円

第9分団(曾木班・中央班)、第10分団(土瀬戸班・馬場班)の詰所建設

詰所の規模 消防車2台分の車庫、団員20名程度収容の待機所

地上デジタル放送の難視解消 3,700万円

対象地区 曾木関白陣4戸、山野平川口7戸、山野下之馬場8戸、山野荒平4戸

受益者の負担 7千円

★建設課

楠原1号線測量設計 600万円

大道下青木線流末路整備測量 350万円

里町轟公園線道路改良工事増額等 2,500万円

★社会教育課

(新) 山野西文化交流館の設置 490万円

恵まれた自然環境の中で文化交流活動を体験するための施設。平成24年3月末閉校の山野西小跡地の整備と管理を行う。(設置管理条例も合わせて提案)

【お問合せ先】 伊佐市 財政課 財政係

電話：0995-23-1311 (内線 1141・1142)

e-mail：zaisei@city.isa.lg.jp